

NEW★STAR 折り戸用ドアホルダー・折り戸ロック装置 取扱説明書

SINCE 1919

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用に際しては、安全に長くご使用頂く為に、右の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

《注意事項》

- 1. ストップ（開放）保持力が弱くなった場合は、少しのショックでドアが急に閉まってきます。指をはさんだり接触事故の恐れがありますので、早急に調整、又は取替えをして下さい。（管理事務所、施工業者、又は弊社へご連絡下さい。）
- 2. 防火上の安全の為に保守点検を必ず行って下さい。
外観点検——3ヶ月に1回以上（ネジのガタがないが、ストップ保持力が適正か。）
機能点検——1年に1回以上（正常に作動するか。）

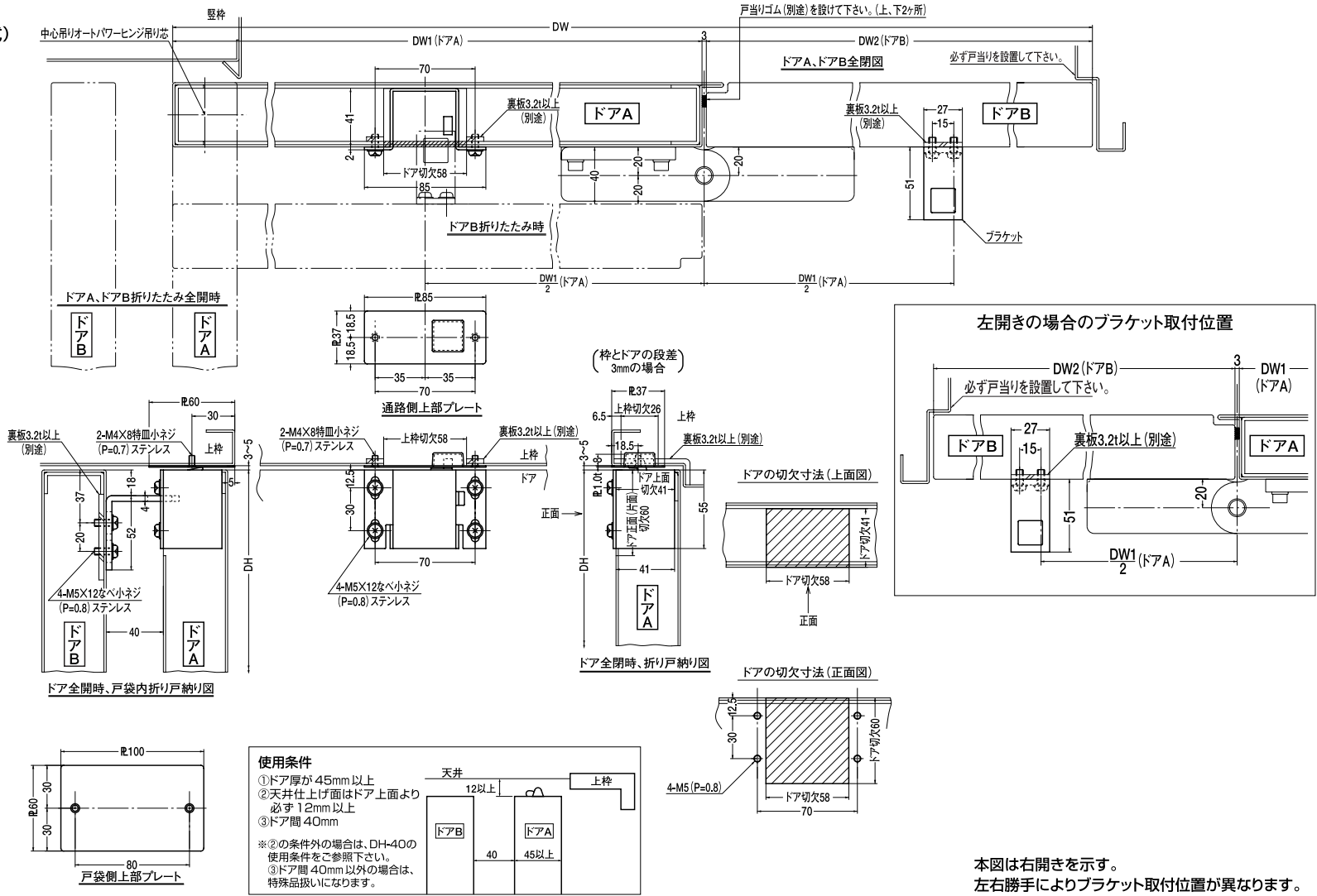
《施工時のお願い》

- 1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強（裏板）は強固に設置して下さい。
- 2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
- 3. 金物の取付けネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

《安全管理の点検》

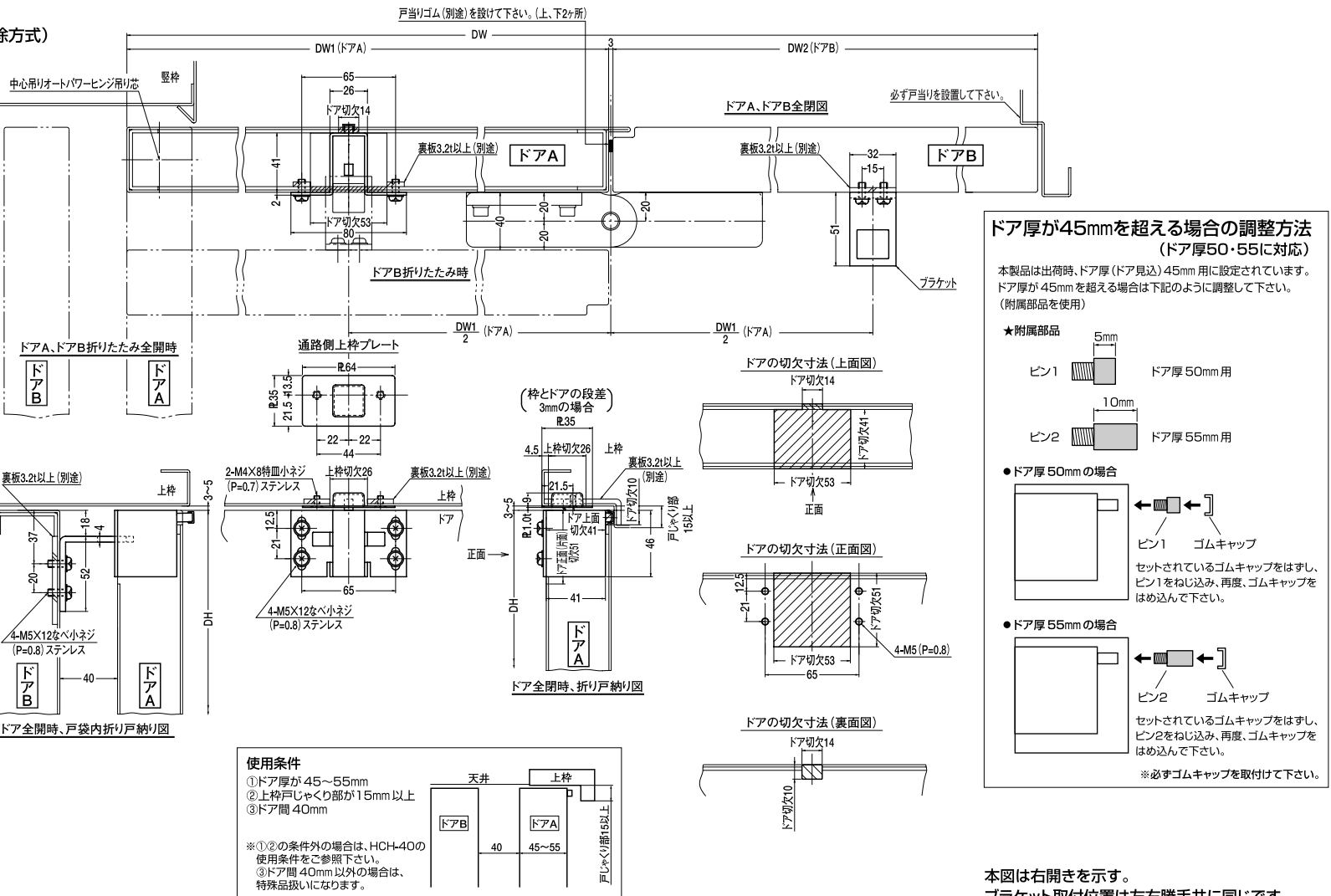
- 《注意事項》に加えて、次に示す項目を点検して下さい。
- 1. 金物がスムーズに作動するか。
- 2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
- 3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

HCH-40
(レバー解除方式)



本図は右開きを示す。
左右勝手によりブラケット取付位置が異なります。

DH-40
(プッシュピン解除方式)



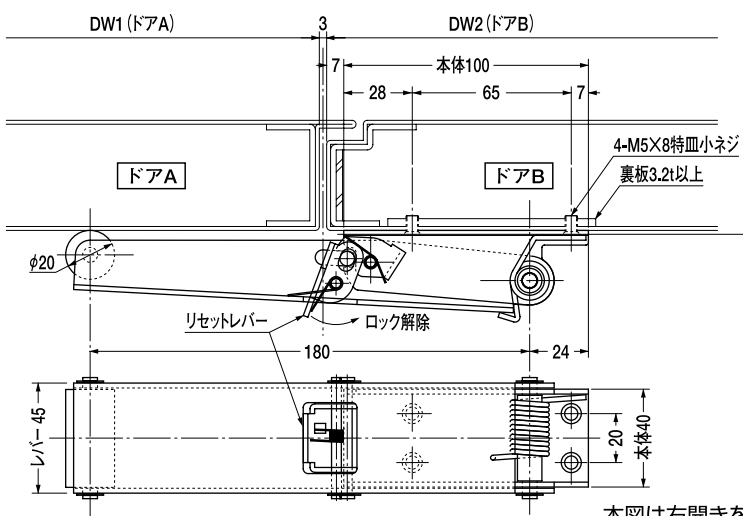
本図は右開きを示す。
ブラケット取付位置は左右勝手共に同じです。

T-LK・HCT-40の納り図は裏面をご覧ください。

納り図

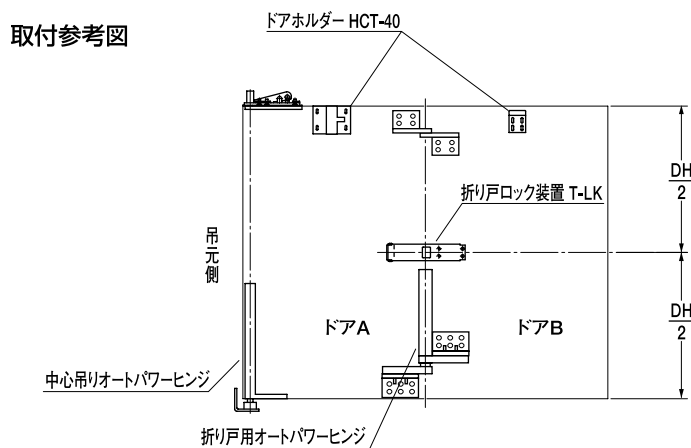
本機は、2枚折り戸において、ドアA・ドアB共、閉鎖状態になると、自動的にロックが掛かり2枚の防火・防煙ドアを1枚ドアとして作動させる為の機械です。ドアホルダーはHCT-40を使用して下さい。

使用ドア 最大DW 1600mm(最大DW2:800mm・最小DW1:440mm)
最大DH 2100mm
最大総重量 160kg



本図は右開きを示す。

取付参考図



お願い！

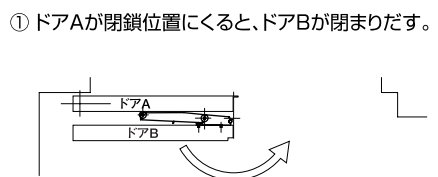
- ※リセットレバーの操作は、両扉が閉鎖している状態で行ってください。
- ※ロックしているドアをロック解除しないで折りたいもうとしないで下さい。
- ※本機の取付面は、両扉閉鎖時にドアA・ドアBが同面(ドウツツ)になるようにして下さい。
- ※2枚の折り戸がまっすぐになった場合の開閉スペースは必ずとってください。

注意 ⚠

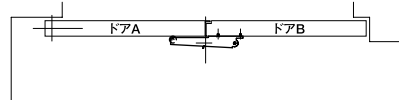
※本機ご使用の際は必ず、折り戸ロック装置併用型のドアホルダー HCT-40と合わせて使用して下さい。

HCH-40・DH-40と併用しますと通常の作動をせず、故障の原因となるばかりか、防火戸閉鎖後扉が開かず避難経路が確保できなくなり、重大事故に至ることがあります。

施工時、又は定期点検時は防火戸閉鎖後、必ず扉の閉鎖作を行ない扉が確実に閉くことを確認して下さい。



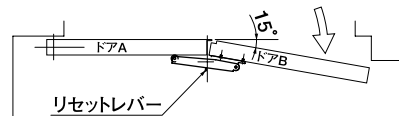
② ドアA・ドアB共、閉鎖位置状態になると、ドアが折り戸ロック装置により自動的にロックされる。



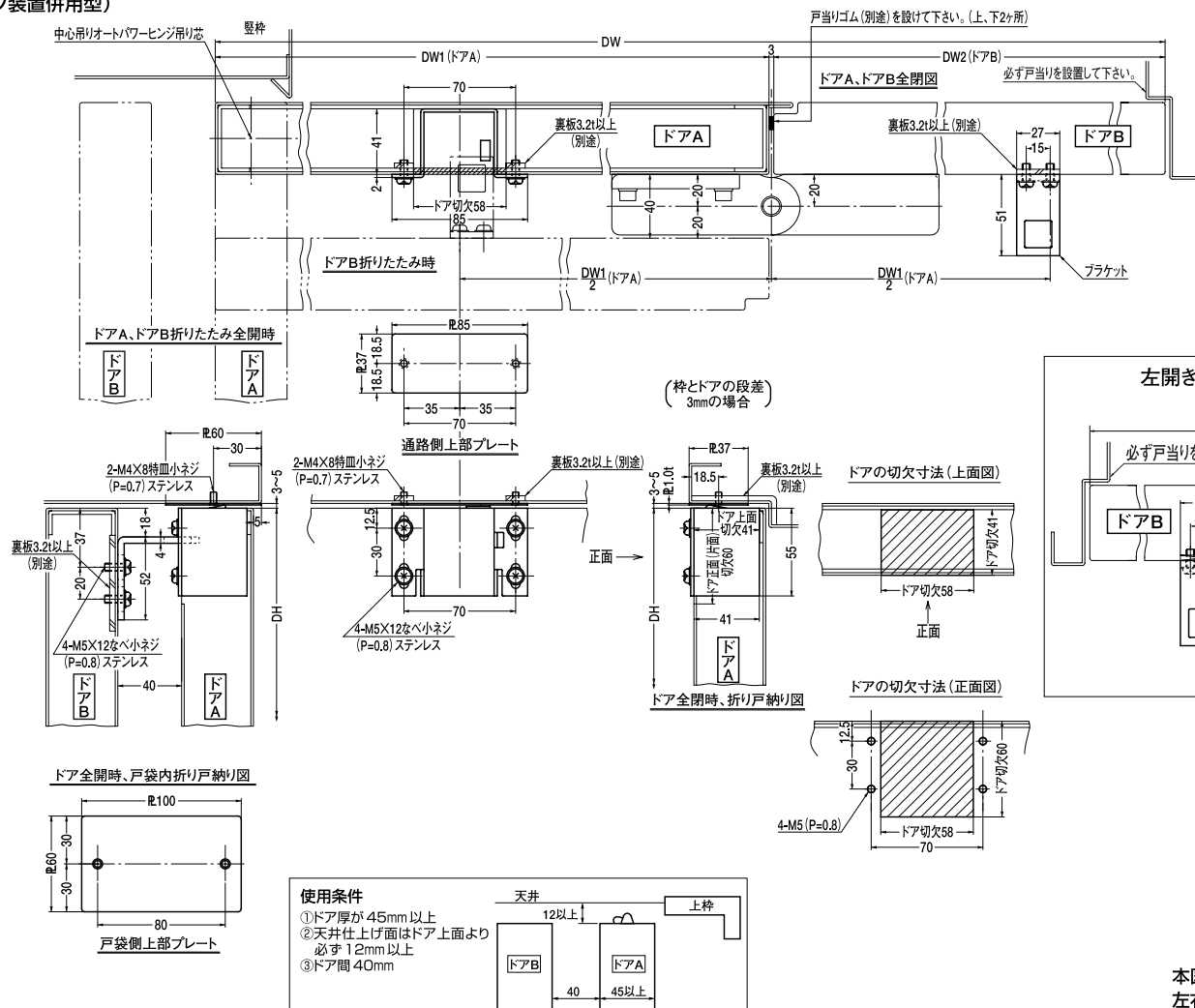
③ ロックされた状態では、ドアBを押すとドアAも一緒に動き、一枚ドアと同じ状態になる。



④ 折り戸ロック装置の背中にあるリセットレバーを操作すると、ロック解除でき、ドアを折りたたむことが出来ます。
また、自動リセット機構により、15°以上ドアBを開けてから閉鎖位置に戻すと、再びロックが掛かります。



(折り戸ロック装置併用型)



本図は右開きを示す。
左右勝手によりブラケット取付位置が異なります。

本書は必ずお施主様にお渡し下さい。

NEW★STAR 日本ドアーチエック製造株式会社

SINCE 1919
東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)
(ニュースター東京ビル)

大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区巽東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)

札幌支店／TEL (011)851-8255～6

仙台営業所／TEL (022)284-7501

北陸支店／TEL(076)243-2120(代)

静岡営業所／TEL(054)238-2751

名古屋支店／TEL(052)981-7531～2

広島営業所／TEL(082)877-1611～2

戸袋に格納する方法 (HCH-40・DH-40・HCT-40)

ドアBをドアAに押し込んだ状態でドアAを開くと、
ドアA、ドアBは連結します。
連結した状態で戸袋内のRM-2に連結し、格納して下さい。

